

「ひかりTV」

A-01	「ひかりTV」サービスブランドマーク
A-02	表示色／ネガティブ表示
A-03～04	最小使用サイズ／クリアスペース／組み合わせ表示
A-05	「ひかりTV動作確認済」マークについて
A-06	使用禁止例
A-07～08	プロバイダとの組み合わせ表示

サービスカラーは、希望や未来をイメージさせる明るいブルー「ひかりTVブルー」を使用。洗練された、次世代の新しい光サービスを印象づけるとともに、NTTグループの新しいサービスとして、NTTグループの代名詞であるダイナミックループとの親和性を持たせています。

【注意】

「ひかりTV」サービスブランドマークの「ひかり」マークは使用せず、「ひかりTV」ロゴタイプは単体で使用してください。

ひかりTVロゴ

■Cタイプ（1ラインロゴ）



■2ラインロゴ

**【注意】**

原則は1ラインロゴを使用してください。
デザイン上、1ラインロゴで視認性が確保できない場合のみ、2ラインのロゴを使用するようにしてください。
*表示色、ネガティブ表示、最小使用サイズ、使用禁止例等はCタイプ(1ラインロゴ)の規定に従ってください。

■英文

「ひかりTV」サービスブランドマーク英文の表示色、ネガティブ表示、使用禁止例等はCタイプの規定に従ってください。

ひかりTV 4Kロゴ

■英文

「ひかりTV」サービスブランドマーク英文の表示色、ネガティブ表示、使用禁止例等はCタイプの規定に従ってください。



表示色

「ひかりTV」サービスブランドマークは、フルカラーでの表示が基本となります。フルカラー表示ができない場合は、スミ1Cで表示することもできます。



[特色] DIC P731
または PANTONE Process Cyan
[プロセスカラー] C90%/M5%
[RGB] R0/G162/B230



[特色] DIC 514
または PANTONE Cool Gray 11
[プロセスカラー] K80%
[RGB] R89/G87/B87

K100%

■サブカラー



[特色] DIC F147 Gris moyen
または PANTONE Cool Gray 7
[プロセスカラー] K40%
[RGB] R150/G150/B150



[特色] DIC 514
または PANTONE Cool Gray 11
[プロセスカラー] K80%
[RGB] R89/G87/B87

■ネガティブ表示

「ひかりTV」サービスブランドマークは、ネガティブ（白ヌキ）表示が可能です。背景色が暗・濃色や同系色の場合は、ネガティブ表示することで「ひかりTV」サービスブランドマークの視認性を確保してください。

※カラー 30%以上の場合はネガティブ（白ヌキ）表示とします。

背景が黒の場合には、ゴールドの枠付きのロゴ表記も可能です。



最小使用サイズ

「ひかりTV」サービスブランドマークには最小使用サイズが設定されています。マークとしての造形精度を確保するために、規定を下回るサイズでは表示しないでください。

■一般印刷物



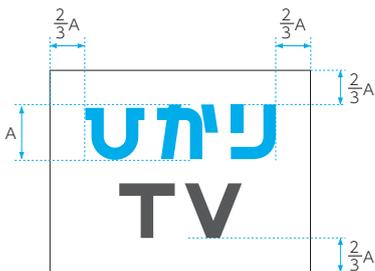
■ウェブなどのスクリーン



クリアスペース

「ひかりTV」サービスブランドマークの周囲にはかならず、クリアスペース（一定の余白）を確保してください。またクリアスペースを確保していたとしても、近くに個性の強い文字や図形を配置することは避けてください。「ひかりTV」サービスブランドマークとURLを組み合わせ

表示する場合は、次項の「組み合わせ表示」をご参照ください。キャッチコピーを組み合わせる場合は「キャッチコピーとの組み合わせ表示」、プロバイダを組み合わせる場合は「プロバイダとの組み合わせ表示」をご参照ください。



組み

「ひかりTV」ロゴタイプとURLを組み合わせる場合は、下記の表示を基本とします。URLは指定色での表示を基本とし、背景色が

暗・濃色や同系色の場合はネガティブ（白ヌキ）表示が可能ですが、書体、形状の変更はできません。



■ URLの表示色



【特色】 DIC 516 または PANTONE Black 7
 【プロセスカラー】 K90%
 【RGB】 R25/G25/B25

最小使用サイズ

「ひかりTV by NTTぷらら」サービスブランドマークには最小使用サイズが設定されています。マークとしての造形精度を確保するために、規定を下回るサイズでは表示しないでください。

■一般印刷物



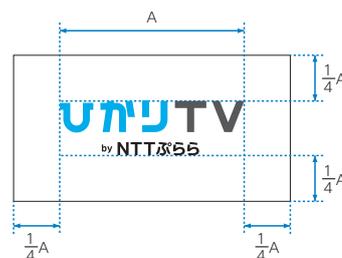
■ウェブなどのスクリーン



クリアスペース

「ひかりTV」サービスブランドマークの周囲にはかならず、クリアスペース(一定の余白)を確保してください。またクリアスペースを確保していたとしても、近くに個性の強い文字や図形を配置することは避けてください。「ひかりTV」サービスブランドマークとURLを組み合わせ

表示する場合は、次項の「組み合わせ表示」をご参照ください。キャッチコピーを組み合わせる場合は「キャッチコピーとの組み合わせ表示」を、プロバイダを組み合わせる場合は「プロバイダとの組み合わせ表示」をご参照ください。



「ひかりTV for business」ブランドマークについて

ネガティブ表記、クリアスペースは前項の「ひかりTV」サービスブランドマークの仕様に基本準ずるものとします。

ひかりTV for Business



【特色】 DIC P731
 または PANTONE Process Cyan
 【プロセスカラー】 C90%/M5%
 【RGB】 R0/G162/B230



【特色】 DIC 514
 または PANTONE Cool Gray 11
 【プロセスカラー】 K80%
 【RGB】 R89/G87/B87



【特色】 DIC 2176s
 または PANTONE 298 EC
 【プロセスカラー】 C70%
 【RGB】 R0/G185/B239

ひかりTV動作確認済み「宅内ネットワーク製品」に認定された機器に対して表示されるマークです。
 使用禁止例は「ひかりTV」サービスブランドマークの仕様に基本準ずるものとします。

ウェブサイト、印刷物に使用する [NEW]

■ ひかりTV4K



■ ひかりTV(グレースケール)



■ ひかりTV for docomo



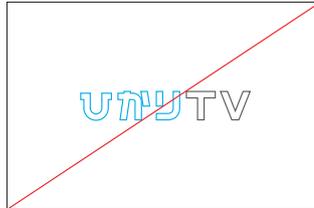
■ ひかりTV for docomo (グレースケール)



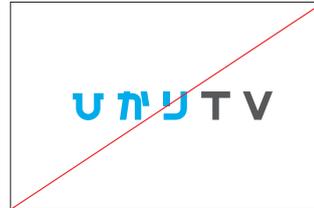
ロゴタイプは、正しく使用された場合に、その機能を十分に発揮できるように設計されています。ここに示すような誤用は、「ひかりTV」サービスブランドマークの識別性、個性やインパクトを低下させるだけでなく、ブランドイメージの低下につながりますので、絶対に避けなければなりません。



変形しない



アウトライン表現にしない



字間を変えない



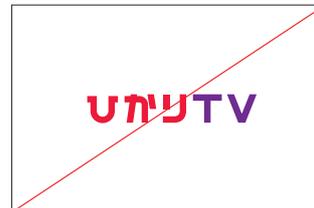
影をつけない



要素を付加してマーク化しない



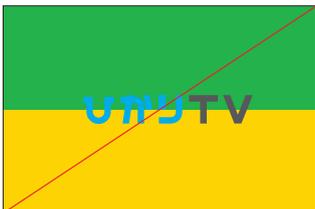
マークとひかりTVの色を逆転しない



規定以外の色を使用しない



文字を接近して表示しない



2色以上の背景色にのせない



個性の強い図形を近くに表示しない



強いパターンの上のにのせない



同系色のにのせない (白ヌキ使用可)



部分的にネガティブ表示しない



複雑な絵柄の上のにのせない

■NTTぷららと協議が必要な例

視認性を確保することが難しく、表現上必要な場合のみ、NTTぷららと協議のうえ変更することも可能です。



ネガティブ表示での縁取り

「ひかりTV」では、「ひかりTV」サービスブランドマークおよびキャッチコピー、プロバイダとの組み合わせ表示を設定しています。

■OCN

OCN + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■So-net

So-net + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■ASAHIネット

ASAHIネット + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■BIGLOBE

BIGLOBE + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■ニフティ株式会社

@nifty + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■エキサイト株式会社

BB.excite + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■ソニーネットワーク

NURO + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



■TOKAIコミュニケーションズ

@T COM(アットティーコム) + 「ひかりTV」 サービスブランドマーク



プロバイダの表示色は以下の規定に従ってください。

■サブカラー



■1C表示



■ネガティブ表示

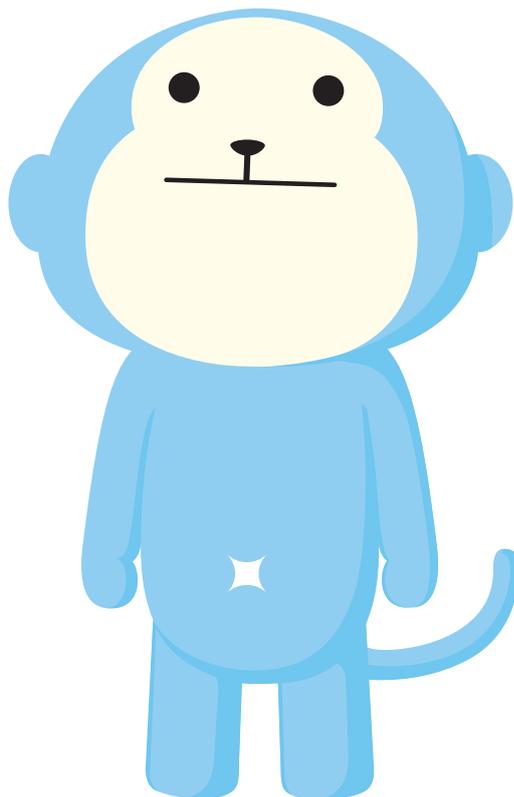


※C 30%以上の場合はネガティブ（白ヌキ）表示とします。

「ひかりTV」

- B-01 「ひかりTV」キャラクター
- B-02 表示色／最小使用サイズ
- B-03 使用禁止例
- B-04 使用禁止例
- B-05 会話表現
- B-06 2Dイラスト 表情のバリエーション
- B-07 2Dイラスト 表情のバリエーション
- B-08 2Dイラスト ポーズのバリエーション
- B-09 2Dイラスト ポーズのバリエーション
- B-10 3Dイラストバリエーション
- B-11 バックグラウンド-Aタイプ
- B-12 バックグラウンド-Aタイプのカラーバリエーション
- B-13 バックグラウンド-Bタイプ

「ひかりTV」では、「ひかりTV」とユーザーをつなぐコミュニケーションアイテムとして、本キャラクターを正式キャラクターに設定しています。使用にあたっては、次ページ以降の規定に従ってください。



出願番号 商願2008-011108

■キャラクターコンセプト

なんだか暗いニュースばかりの21世紀、人々を楽しませるためにやってきた輝くエンターテイメント・モンキー。神出鬼没で、リアルワールドとインターネットワールドを自由自在にかけまわります。基本的に人を楽しませることが大好きですが、時にはグサッとくるような辛口の鋭いツッコミを言うことも。流されない自分があり、間違ったこと、嫌いなことには、きちんとNO! と言える性格。2008年、「ひかりTV」とキャラクター契約を結びました。

■キャラクター使用用途

「ひかりTV」キャラクターは、「ひかりTV」の認知・好感度向上のためにパンフレットやチラシで使用することができます。ただし、キャラクターにサービスの説明をさせることはできません。

表示色

「ひかりTV」キャラクターは、フルカラーでの表示が基本となります。
フルカラー表示ができない場合は、スミ1Cで表示することもできます。

顔面部分



【特色】 DIC P334 または PANTONE 607
【プロセスカラー】 Y10%
【RGB】 R255/G255/B230

目・鼻・口部分



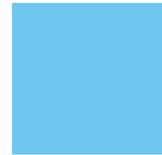
【特色】 DIC 582
または PANTONE Process Black
【プロセスカラー】 K100%
【RGB】 R0/G0/B0

体・頭部分

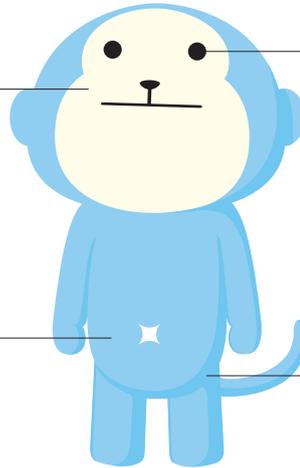


【特色】 DIC 2181 または PANTONE 283
【プロセスカラー】 C40%/M5%
【RGB】 R155/G205/B230

体の影部分



【特色】 DIC 2180 または PANTONE 284
【プロセスカラー】 C50%/M5%
【RGB】 R130/G200/B220



■ 1C表示

顔面部分



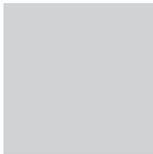
White

目・鼻・口部分



K100%

体・頭部分

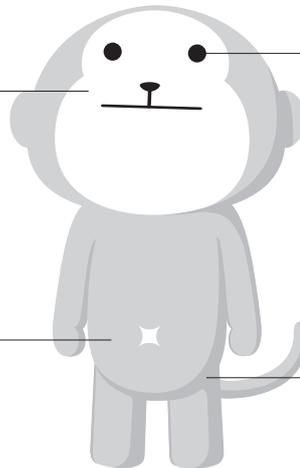


K20%

体の影部分



K30%



最小使用サイズ

「ひかりTV」キャラクターには最小使用サイズが設定されています。キャラクターとしての造形精度を確保するために、規定を下回るサイズでは表示しないでください。

■ 一般印刷物



10mm

■ ウェブなどのスクリーン

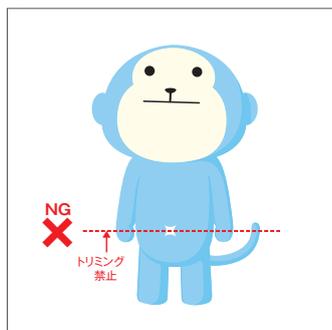


28pixel

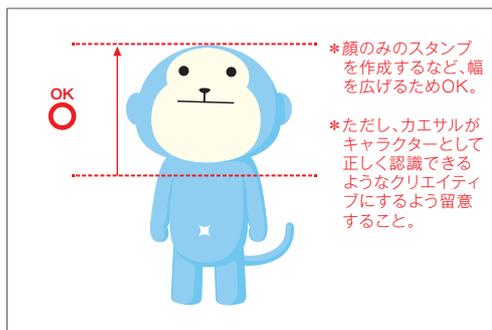
使用禁止例

「ひかりTV」キャラクターは、正しく使用された場合に、その機能を十分に発揮できるように設計されています。ここに示すような誤用は「ひかりTV」キャラクターの識別性、個性やインパクトを低下させるだけでなく、ブランドイメージの低下につながりますので、絶対に避けなければなりません。

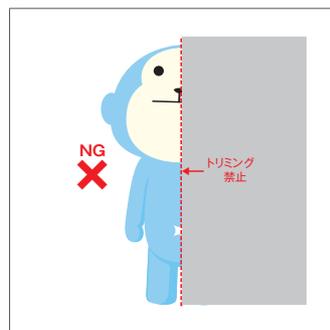
① ヘソ位置でのトリミング



② 脇のラインより上部でのトリミング



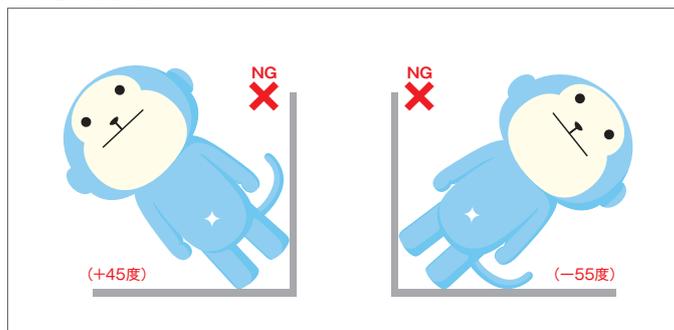
③ 縦のラインのトリミング



④ 画面外から覗き込む場合の顔のトリミング



⑤ 傾きが規定の±20度以内の角度



⑥ キャンペーン名称等の文字を配置する場合



⑦ キャラクターに物をもたせる場合



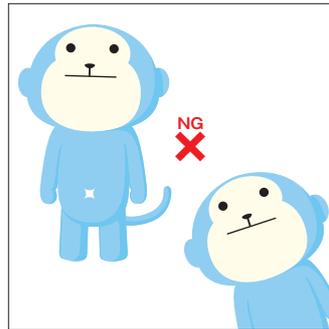
かぶり物や衣服などを身につける



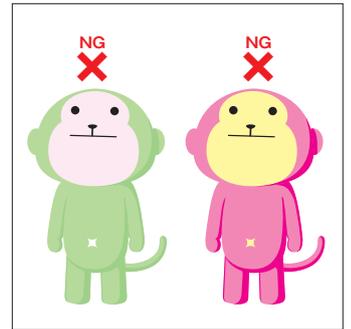
⑨ 表情、シルエット、フォルム等の変更



⑩ 同一空間内に複数使用



⑪ 規定色以外の配色



⑫ 白フチ以外のフチ取り



⑬ バックに同系色を使用



白フチが無い状態でバックに模様や画像を配置



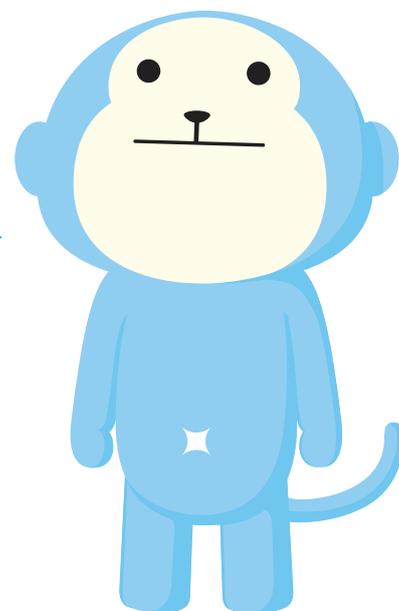
※フチがあるとデザイン上一体感が出せず
違和感が出る場合はフチなしでもOK。
ただし、背景とキャラクターとの視認性が
確保されていること。



※背景との視認性が悪い場合はフチをつける。

「ひかりTV」キャラクターは、以下の会話表現が用意されています。用途に応じて、適宜使い分けてください。なお、他の会話表現については、表現上必要な場合のみ、NTTぷららと協議のうえ使用することも可能です。

ふむ。	イエイ!
なるほど。	よっしゃ。
いいかも!	いいでしょ。
どう?	ま、ひとつ、よろしく。
へえ~~~~。	オススメです。一応。
よろしく。	ナイス!
よろしくー。	グッド!
見たい!	OK!
見たい?	今晚、よろしくね。
ヒマ?	どうかな。
ぜひ。	意外と面白い!
おっ	超面白い! たぶん!
♥	だまされたと思って見てください。
!?	すごい?
やるなあ。	う~む。
なかなか。	



■会話表現における禁止事項

「ひかりTV」キャラクターに、サービスの詳細やキャンペーン内容を説明させることはできません。また複雑で専門的な内容についても会話表現に含めることは避けてください。

「ひかりTV」キャラクターの2Dイラストは、表情およびポーズ、それぞれのバリエーションが用意されています。用途に応じて、適宜使い分けてください。なお、「ポーズのバリエーション」については、「表情のバリエーション」の顔と付け替えて使用することが可能です。ただし、顔の角度は「ポーズのバリエーション」に従ってください。

■表情のバリエーション



NO.1/ 怒っている



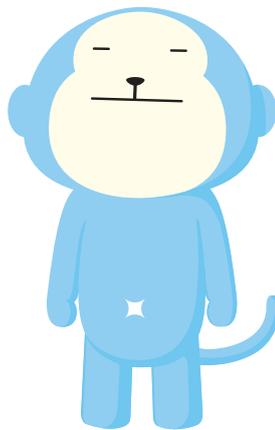
NO.2/ 困っている



NO.3/ 笑っている



NO.4/ 眠っている



NO.5/ 無表情になっている

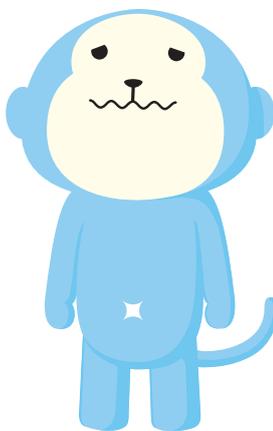


NO.6/ 目が点になっている

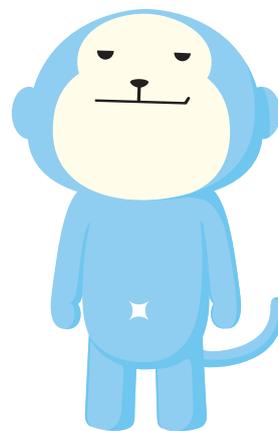
■表情のバリエーション



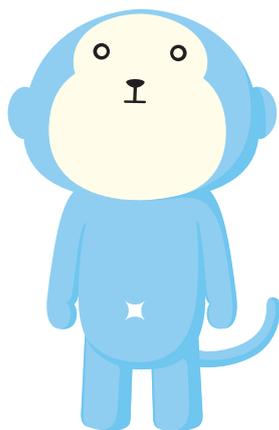
NO.7/ ポーッとしている



NO.8/ 弱っている



NO.9/ ニヤッと笑っている



NO.10/ ビックリしている



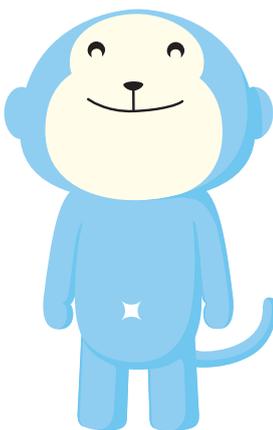
NO.11/ 考えている



NO.12/ 泣いている



NO.13/ ときめいている



NO.14/ 喜んでいる

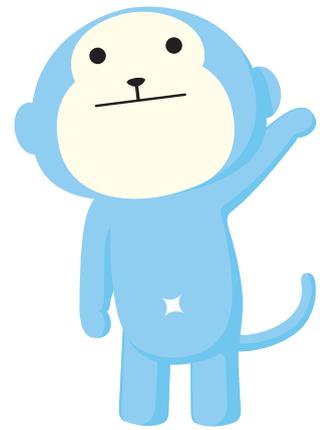
■ポーズのバリエーション



NO.1/基本ポーズ後ろ姿



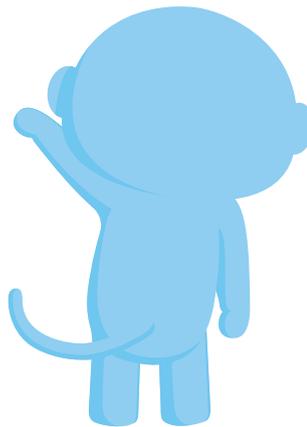
NO.2/尻尾を下げている



NO.3/左手で指し示している



NO.4/右手で指し示している



NO.5/左手で指し示している後ろ姿



NO.6/左手でひじをまげて指し示している



NO.7/右手でひじをまげて指し示している



NO.8/座っている

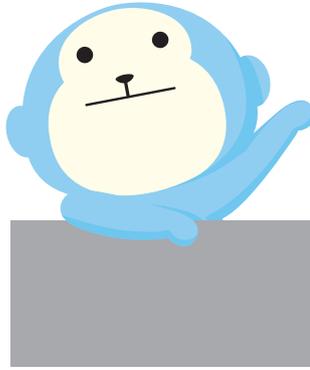


NO.9/座って指し示している

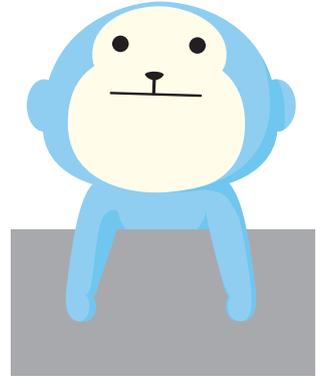
■ポーズのバリエーション



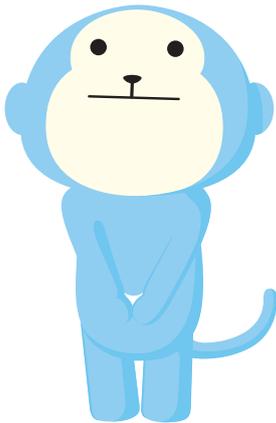
NO.10/考えている



NO.11/フレームの上から指し示している



NO.12/フレームに腕をかけている



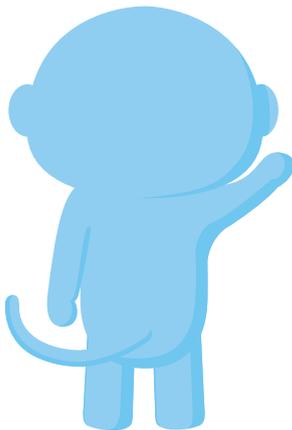
NO.13/おじぎしている



NO.14/分からない



NO.15/リモコンを持っている



NO.16/何かを右手に持っている後ろ姿



NO.17/左手のものをみている

「ひかりTV」キャラクターの3Dイラストは、以下のバリエーションが用意されています。用途に応じて、適宜使い分けてください。



NO.1/基本ポーズ
Character3D_kihon.psd
W:276mm×H:218mm/350dpi/CMYK/PSD



NO.2/喜んでいる
Character3D_ki.psd
W:276mm×H:218mm/350dpi/CMYK/PSD



NO.3/怒っている
Character3D_do.psd
W:276mm×H:218mm/350dpi/CMYK/PSD



NO.4/哀しんでいる
Character3D_ai.psd
W:276mm×H:218mm/350dpi/CMYK/PSD



NO.5/楽しんでいる
Character3D_raku.psd
W:276mm×H:218mm/350dpi/CMYK/PSD

■3Dイラストにおける注意事項

3DイラストはWEB画面での使用が基本となります。アニメーション等、動きのある表現はNTTがらが用意したものを使用してください。

その他 イラストバリエーション

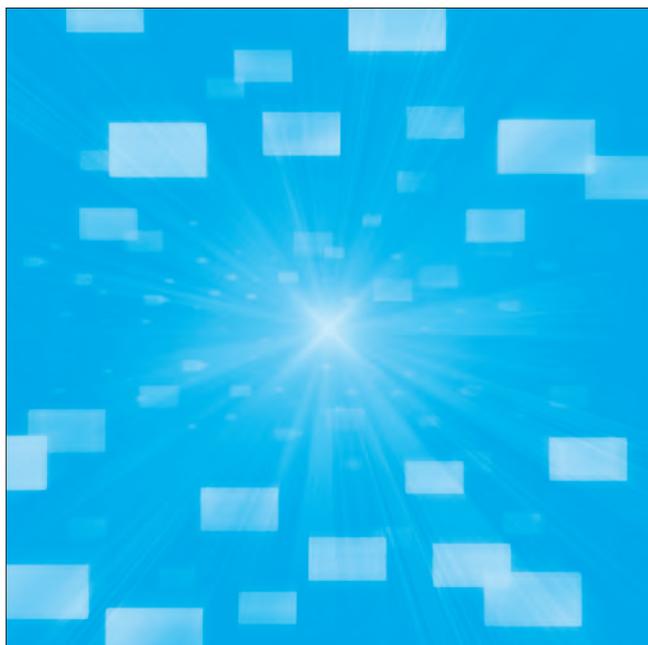


NO.1/基本ポーズ+笑っている
LINE DRAWING Ver.



NO.2/左手で指し示している+基本の顔
LINE DRAWING Ver.

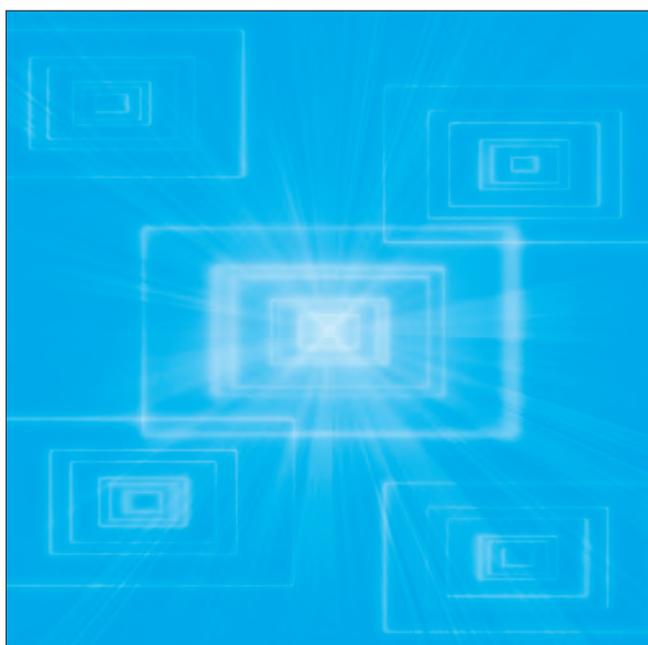
バックグラウンド(背景素材)-Aタイプは、「ひかりTV」により広がるTVの世界をイメージビジュアル化したものです。制作物のメイン背景として使用してください。また、本バックグラウンドは、様々な制作物への展開が可能です。季節感、作品ジャンル、キャンペーン、媒体等に合わせた使用してください。なお、同系色のバックグラウンドにサービスブランドマークをのせる場合はネガティブ(白ヌキ)表示を、キャラクターをのせる場合は白フチをつけて表示してください。



BG_001_H.jpg W: 437.5mm×H: 437.5mm/ 350dpi/ CMYK/ JPEG



BG_002_H.jpg W: 437.5mm×H: 437.5mm/ 350dpi/ CMYK/ JPEG



BG_003_H.jpg W: 437.5mm×H: 437.5mm/ 350dpi/ CMYK/ JPEG

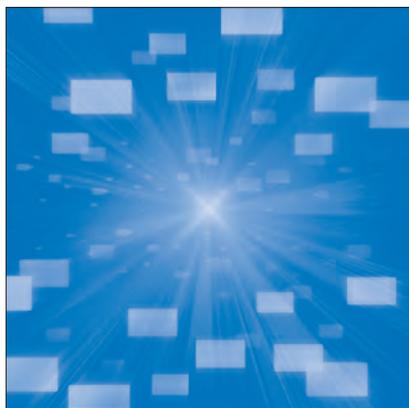


BG_004_H.jpg W: 437.5mm×H: 437.5mm/ 350dpi/ CMYK/ JPEG

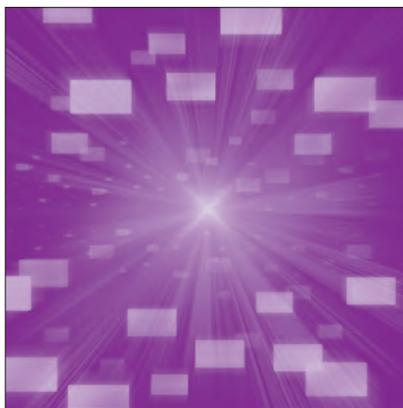
バックグラウンドにはすべて高解像度(H_res/350dpi)、中解像度(M_res/150dpi)、低解像度(L_res/72dpi)の3種類があります。用途に合った解像度のデータを選択し使用してください。なお、Aタイプにはレイヤー分割ファイル(PSD形式、H_res/350dpiのみ)も収録されています。背景色を変更する場合に使用してください。レイヤー分割ファイルは、1ファイルあたり50MB前後の容量があります。ファイルを開く際、またはファイルを使用して作業を行う際には十分ご注意ください。

バックグラウンド-Aタイプは、PSD形式ファイル(レイヤー分割画像)を使用することで、背景色を変更することが可能です。

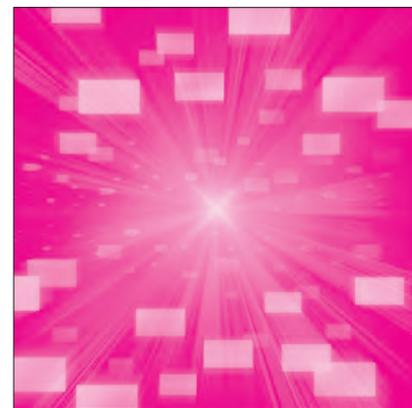
■カラーバリエーション例



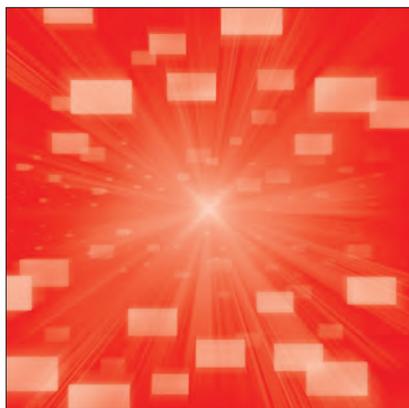
BG_001_H.psdをブルー系に変更
BG_001_Blue_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG



BG_001_H.psdをパープル系に変更
BG_001_Purple_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG



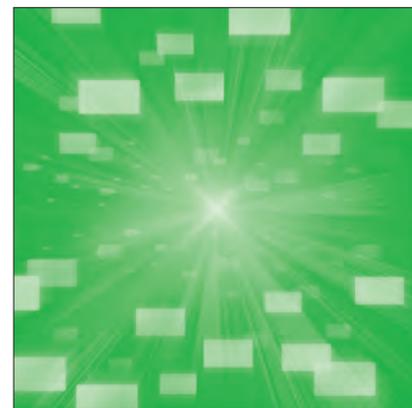
BG_001_H.psdをピンク系に変更
BG_001_Pink_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG



BG_001_H.psdをレッド系に変更
BG_001_Red_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG



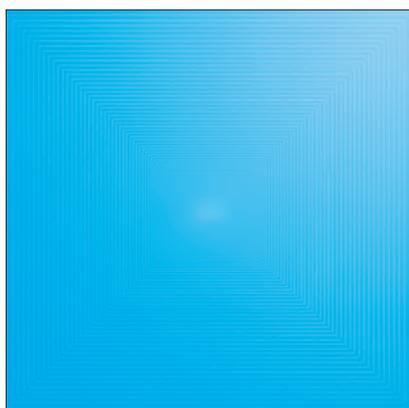
BG_001_H.psdをオレンジ系に変更
BG_001_Orange_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG



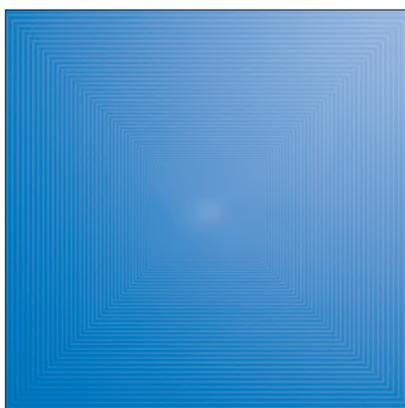
BG_001_H.psdをグリーン系に変更
BG_001_Green_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi
CMYK/JPEG

上記「カラーバリエーション例」はJPEG データが収録されています。(レイヤーデータではありません。)

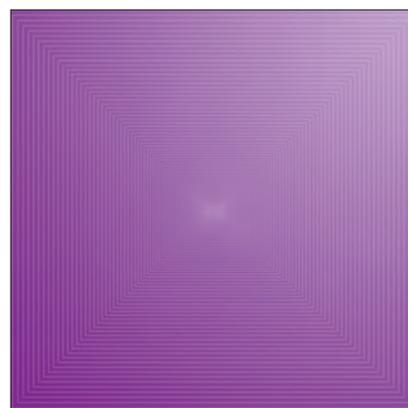
バックグラウンド(背景素材)-Bタイプは、「ひかりTV」により広がるTVの世界を、シンプルで汎用性の高いバックグラウンドとしてイメージビジュアル化したものです。制作物のサブ背景として使用してください。また、本バックグラウンドも、Aタイプ同様、様々な制作物への展開が可能です。なお、同系色のバックグラウンドにサービスブランドマークをのせる場合はネガティブ(白ヌキ)表示を、キャラクターをのせる場合は白フチをつけて表示してください。



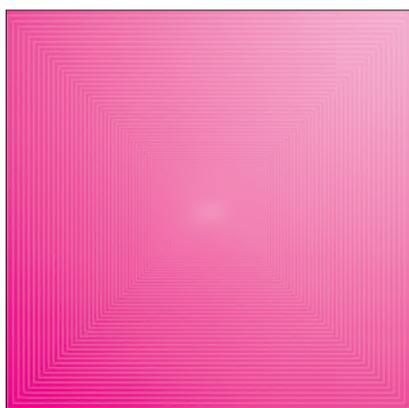
BG_101_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



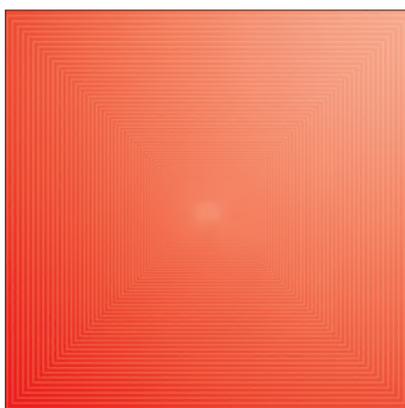
BG_102_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



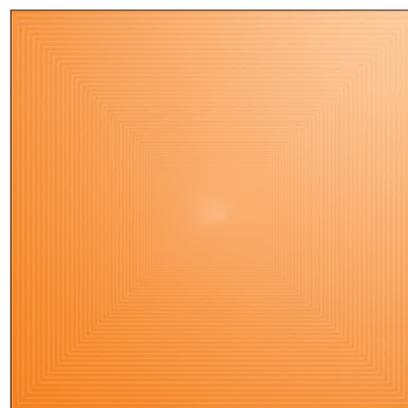
BG_103_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



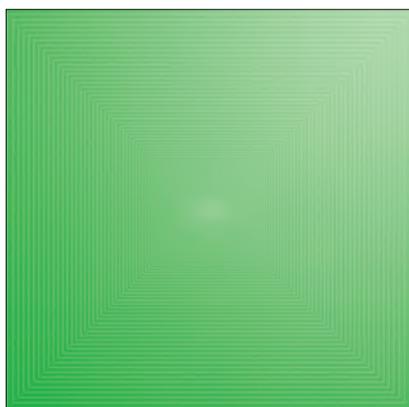
BG_104_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



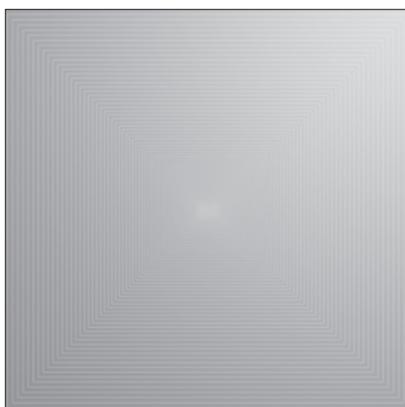
BG_105_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



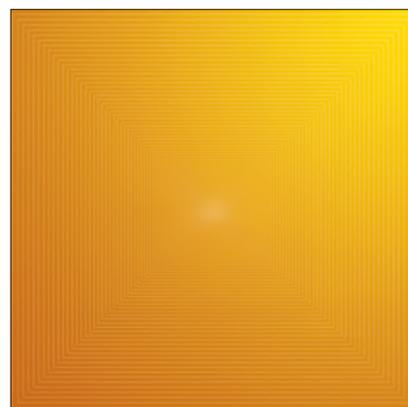
BG_106_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



BG_107_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



BG_108_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG



BG_109_H.jpg
W:437.5mm×H:437.5mm/350dpi/CMYK/JPEG

バックグラウンドにはすべて高解像度(H_res/350dpi)、中解像度(M_res/150dpi)、低解像度(L_res/72dpi)の3種類があります。用途に合った解像度のデータを選択し使用してください。